

令和8年（2026年）8月29日（土曜日）

GW三島と草刈り

台湾の大学教員ら視察、体験

主に公共行政、地方創生、人文社会学を専門とする台湾・国立暨南（きなん）国際大、国立高雄科学技術大の教員を中心とする視察団約30人が26日、三島市のNPO法人グラウンドワーク（GW）三島を訪れた。同NPOの活動実践地を視察した他、源兵衛川でフィールドワークを体験した。

主に公共行政、地方創生、人文社会学を専門とする台湾・国立暨南（きなん）国際大、国立高雄科学技術大の教員を中心とする視察団約30人が26日、三島市のNPO法人グラウンドワーク（GW）三島を訪れた。同NPOの活動実践地を視察した他、源兵衛川でフィールドワークを体験した。

日本の地域振興、地域づくりについて学ぶ視察ツアーの一環として訪問した。フィールドワークでは、源兵衛川上流部・三石神社周辺の草刈りと茶わんのかげら「ちゃんかけ」拾いを行った。視察団は活動に興味を持って精力的に取り組んだ。渡辺豊博専務理事による講義にも耳を傾けた。27日は市内で障害者



ちゃんかけ拾いに取り組む視察団ら
＝三島市内（提供写真）

福祉サービス事業所を「じのかげ橋」を視察し運営するNPO法人に「た」。